



咳でお悩みの方 必見



咳は気道の分泌液、あるいはウイルスや花粉などの異物を体外に追い出すために起こる、重要なカラダの防衛反応の一つです。

とはいえ、長く続く場合体力の消耗や寝不足を招く悪影響もあるので、咳止めの出番があります。

咳止めを飲んでも全く効かないという方は、漢方薬でカラダの内側からバランスを整えて、咳を改善してはいかがでしょうか？



『咳のファーストチョイス』



喘妙せき止め



マオウ・カンゾウなど気管支拡張、鎮咳去痰作用を有する7種類の和漢薬エキスと洋薬成分を効果的に配合し、せき(咳)、喘鳴(ぜーぜー、ひゅーひゅー)をとともなうせき(咳)・たんの症状を改善する医薬品です。錠剤・散剤・シロップ剤の3種類があり、幅広い年齢の方にご使用いただけます。

特徴その1 コデイン（麻薬性鎮咳成分）を配合していない

- ・ コデインによる便秘や眠気が起きにくい
- ・ 子供から大人まで幅広い年齢で服用可能

特徴その2 和漢薬＋洋薬を効果的に配合した鎮咳去痰薬

特徴その3 洋薬成分を配合

- ・ 気道分泌を抑制しない非麻薬性中枢性鎮咳成分の「ノスカピン」（散剤・錠剤）、「ノスカピン塩酸塩水和物」（シロップ剤）
- ・ 気道分泌を促す去痰薬の「グアヤコールスルホン酸カリウム」など

特徴その4 毎食後＋寝る前の1日4回の服用（寝る前の服用が夜寝てからのせき(咳)に効果的）



『しつこく長引く咳に』



快気散



◎咳に効果のある生薬を主体に17種類の生薬を配合した散剤です。

◎風邪の咳だけではなく、喘鳴(ぜーぜーひゅーひゅー)を伴う咳にも効果があります。

◎2歳未満のお子様にも服用できます。

咳を鎮めて呼吸をラクにする生薬

＋

のどの炎症を抑える生薬

＋

気管支の痙攣を鎮めて咳を改善する生薬

